



令和5年度 歳末たすけあい運動のご報告

3,021,039円



募金は、いったん東京都共同募金会に納められ、令和5年度に事務費、令和6年度に地域福祉活動費としてあらためて配分されました。

募金の使いみち ～つながり ささえあう みんなの地域づくり～

地域福祉活動助成事業	地域で「高齢者・障害者の支援活動」「子育て支援活動」「介護予防活動」「地域住民のたすけあい活動」「交流活動」などを行う団体に助成しました。(6団体に助成)
ふれあい・いきいきサロン運営費助成事業	誰もが集えるサロンを開き、定期的に交流活動を行う団体に助成しました。(47カ所に助成)
当事者団体助成事業	障がいへの理解・福祉の啓発を行うことを目的に、障がい者団体等の当事者団体に助成しました。(7団体に助成)
小地域福祉活動	各町の福祉協力員会へ活動費の一部を助成しました。(福祉協力員会では、地域住民を対象に交流行事や茶話会、サロン活動、ミニコミ紙の発行、個別支援活動などそれぞれの町ごとに開催しています。)
活動拠点整備事業	栄町にある拠点「ふれあいスペース“いっぶく”」の運営資金に使用し、市民活動を支援しています。(いっぶくでは、サロン活動やコミュニティカフェ、講座などを開催しています。)
第6次地域福祉活動計画推進事業	通称「WE ^{LOVE} 東村山プラン (2024~2029年)」の活動資金等に使用します。この計画は地域の支え合いを進めるためのもので、住民が主体となり「『ありがとう』と言って言われる東村山」を目指し計画を策定しました。

令和7年度から新たに、地域の未来を担う子どもたちへの福祉学習への配分等を計画しています。



ありがとうメッセージ

地域福祉活動助成活用 「らびっこふれあいキャラバン」さんより

らびっこふれあいキャラバンでは、誰もが笑顔になる楽しいイベントを企画しています。5月の「初夏のわくわく市」では、音楽ステージ、ワークショップやフリーマーケット、射的などでにぎわいました。ゆるキャラのらびっこも大人気でした。助成金を活用して、小物雑貨や学用品の提供、子ども遊びなどご協力いただいた方に、会場で使える「らびっこ通貨」を配布しました。他のイベントとは違って、ちょっぴりお得な気分も味わえます。また、支援の必要な方にも社協のご協力で「らびっこ通貨」をお渡しすることができました。ありがとうございました。

